



岩手

私の今までで40年弱

岩手県屋外広告美術業協同組合 理事 千葉 一由
(有限会社オックス画房)

昭和55年7月、団体職員だった私は、友人の紹介で、岩広美理事長を務めた事のある(株)タシロに店舗内装・看板の営業として入社、初めて看板の道に足を踏み入れました。

興味があった訳でもなくただ何か仕事をしたいだけだけの私ですが、それまでの仕事とは100%違う従業員50人ぐらいの大きな会社の中で、先輩方の言う通りに営業、見積、現場監督等無我夢中でこなしたような気がします。

そんな中、昭和60年2月に(株)タシロが倒産。当時私は26歳。妊娠9カ月の妻、2歳の長男を抱え、今後どうしたら良いのかと途方にくれていた時、(有)オックス画房後藤社長(現会長)から、うちの会社に来ないかと声をかけられ、昭和60年4月1日営業として入社しました(ちなみに失業中に妻が娘を出産、毎日病院に行っていた事もありお仕事はなんですかと病院からの質問に「無職です」と答えた事が今でも思い出されます)。

入社してからはやはり無我夢中で仕事をしましたが、その頃当社はネオン工事が70%以上を占める会社でしたので、看板の経験は多少あるもののネオンの経験はまったくない私には戸惑いもありました。加えて屋上広告塔や大型看板の経験はなく、それでも「何とかやるさ」と従業員との協力を得ながら取り組み、夜間休日関係なく仕事をした事を覚えています。

その頃は泊まりの出張がなく、いくら遠くても毎日帰り。営業車は年間5万から6万キロぐらい走りまわりました。自宅

に帰るのはいつも11時過ぎ頃で、子どもの顔を見る時間もなくて、妻からは母子家庭と言われる始末。家族サービスで遠出した時には何度か、「あの看板お父さんの会社で作ったんだよ」と言ったところ妻から「お父さんはいつもの仕事だね」と返されたものでした。

最近では早く帰っていますが、昨年還暦を迎え自分で言うのも何ですが、思えば今まで40年弱、良く頑張ったなと思うところがあります。

今目を向けますと、時代も変わりそんな事をさせたらパワハラ、労働基準法違反などと言われるのかなと思います。働き方改革関連法等今年4月から順次施行されるようですが、有給休暇の確実な取得、時間外労働の上限規制等と、自分の体験してきた事とは全く正反対ですし、会社にとつても大変な事ですが、これも時代の流れかなと思いつつながら仕事をしている毎日です。

当社では現在、社員が早く帰れるよう自分も早い退勤を心掛けたり、また社員に家族サービスを促すため有給休暇の取得を勧めています。今後益々いろいろな規制等が施行されるのかなと思いつつも、この厳しい現状を社員一丸となつてのりこえて行きたいと思っております。

終わりになりますが、私がいつも社員に言っている事「一生懸命働いて給料ももらって、遊びなさい、好きな事をしなさい」これが私の信念です。

気分転換も大事。私もそのように働いてきましたし、今後もそうありたいと思っております。

事務局便り

4年に一度じゃない。一生に一度だ。—ONCE IN A LIFETIME—

2019年9月、アジアで初めてラグビーワールドカップが日本で開催されます。

12会場のひとつ、釜石鵜住居復興スタジアムがある鵜住居地区は、若かりし頃、

近くの根浜海岸にWindsurfingを楽しみに通った思い出があり、近辺には友人が多く居住していました。

もうすぐ東日本大震災から8年、あのスタジアムの場所で友人は家を失い、前職でお世話になった方が流され、恩義ある叔母が波にのまれて亡くなりました。

その場所に大きなスタジアムが建てられ、ワールドカップに向けて、宿泊施設や道路が整備され自分が知る街並みはありません。

しかしながら全滅と思った町は人々の笑顔と希望で復活し、震災前には考えられないスタジアムが鵜住居に完成した事は喜ばしくあり、ワールドカップ以降も廃れさせず、希望の施設として笑顔を集客して欲しいと切に願います。

小野寺 美智代

Scotchcal Film
 Scotchcal Graphics Material
 Panagraphics
 DI-NOC Film
 Scotchtint Window Film
 Fasara Glass Film
 VHB tape

スリーエムジャパン(株) 特約加工販売店

株式会社 丸和商会

宇都宮市瑞穂 3-5-14

TEL 028-656-3611

東京・高崎・郡山

仙台・秋田・青森

URL <http://www.maruwashokai.co.jp>



<http://www.c-daiwa.co.jp>

株式会社 クリエイティブダイワ